



【家庭・地域・学校が目指す子ども】 夢をもち、ともに生きる相川っ子

関連法規と国・県の施策

○新潟県基本理念

『一人一人を伸ばす教育 ～一人一人の個性に応じた、質の高い豊かな教育の推進～』

○佐渡市基本理念

『明日の佐渡を創る人、世界と共に生きる人の育成 一人一人の自己実現を目指した教育の推進』

・基本目標1 学ぶ意欲を高め確かな学力等を育成する教育の推進

・基本目標2 郷土愛を軸にしたキャリア教育の推進

・基本目標3 安全・安心な学校づくり

・基本目標6 家庭・地域の教育力の充実

教育目標

仁 思いやり深く仲良く伸びる子ども 知 進んで学びよく考える子ども 勇 心身ともに健康でたくましい子ども

重点目標

仁 思いやりの心をもって行動する子ども 知 自ら学び考え合う子ども 勇 体力・健康づくり進んで取り組む子ども

合言葉

自立 自己有用感 共生

相川小学校の あいさつ いのち うれしいこと えがお おもいやり

○ 目指す学校像



子ども・保護者・地域住民・教職員が 愛し誇りに思う学校

仁

豊かな人間性と社会性

- 「明るいあいさつができる」と答える子どもが8割以上
- 「自分がされてうれしいこと、喜ぶことを相手にした」と答える子どもが8割以上

1 一人一人の子どもが認め合える集団づくり

○ 共感的・肯定的な児童理解(観察・面接・検査)

○ 自己有用感を育む教育活動の工夫

2 学校生活を向上させる学級活動、児童会活動

○ 明るいあいさつができる学校を目指した取組

○ 互いのよさを認める活動(よいこと金山等)の実施

知

学ぶ意欲と確かな学力

- 「自分の考えや思いを、相手に分かりやすく伝えようとした」と答える子どもが8割以上
- 「家庭学習を学年のめあての時間以上できた」と答える子どもを8割以上

1 「学ぶ楽しさ」「分かる喜び」のある授業づくり

○ 子どもに「問い」をもたせる工夫

○ 自分の考えや思いを伝える力を向上させる工夫

2 基礎的・基本的な知識・技能の定着

○ 一人一人の実態に合った家庭学習の充実

○ 授業のユニバーサル・デザイン化の推進

勇

健康でたくましい心身

- 「進んで体を動かしたり、遊んだりした」と答える子どもが8割以上
- 「盛り付けられた給食を残さず食べた」と答える子どもを8割以上

1 体育授業を中核とした運動習慣の形成

○ 感覚づくり運動の工夫

○ めあてをもって体力向上週間に取り組む工夫

2 健康な生活習慣の育成

○ 家庭学習協調習慣とタイアップしたメディア・コントロール

○ 家庭と連携した望ましい生活習慣の育成

志

地域との絆と地域貢献

- 「相川や佐渡のよさを見つけ、そのよさを伝えることができる」と答える子どもを8割以上
- 「めあてをもって、行事に参加した」と答える子どもを8割以上

1 相川学(伝統文化や歴史、自然)の発信

○ 世界文化遺産登録に向けた貢献活動の推進(金山ガイド等)

○ 発信方法の工夫

2 相川を舞台とした体験・表現・貢献活動の推進

○ 地域住民や保護者と連携した教育活動の推進

○ あいさつ運動、相川クリーン作戦などの貢献活動の充実



特別支援教育 ○一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援 ○個別の支援計画、指導計画の作成とその活用、評価、改善

○ ユネスコスクール(ESDの推進)

SDGs目標 2 持続可能なまちと地域社会(世界文化遺産保護、まちづくり、気候変動)

SDGs目標 17 目標のために協力する



地域とともに歩む学校

家庭・地域との連携 「学校で学び 家庭でしつけ 地域で育む 相川っ子」

家庭

- ・ 基本的生活習慣の確立(食事・睡眠・あいさつ・言葉遣い)
- ・ メディア・コントロール(ゲームの管理、約束の設定)
- ・ 教育活動の参観、参加、参画
- ・ PTA 活動による交流、連携、協働

学校運営協議会

- ・ 家庭、地域を対象とした啓発活動や懇談
- ・ 地域学校協働本部
- ・ 関係団体との連携、調整
- ・ 学校運営への支援
- < 青少協、民生委、児童委、商工会、社会福祉協議会等 >

関係機関

- ・ 相川中学校区の各学校、あいかわこども園、稲鯨保育園
- ・ 佐渡こぼ・こころの教室
- ・ 子ども若者相談センター
- ・ 児童相談所
- ・ 医療機関
- ・ 相川支所

○ 目指す教職員像

「心のこもった」教育を目指して

仁 「お互いさま」の精神で、互いに認め合う教職員  
知 よりよい教育を目指して、学び続ける教職員  
勇 心も体も健康で、いつも明るい教職員  
志 地域との絆を大切に、地域に働き掛ける教職員

